

# NY マーケットレポート (2019年4月16日)

## 2019年4月16日(火)

アジア主要株価	終値	前日比	年初来%
日経平均	22221.66	+52.55	11.03%
ハンセン指数	30129.87	+319.15	16.58%
上海総合	3253.60	+75.81	30.46%
韓国総合	2248.63	+5.75	10.17%
豪ASX200	6277.45	+26.01	11.18%
シンガポールST	3332.04	+6.18	8.58%
インドSENSEX	39275.64	+369.80	8.89%

外国為替	終値	高値	安値
USD/JPY	112.02	112.04	111.85
EUR/JPY	126.38	126.68	126.21
GBP/JPY	146.16	146.76	146.02
AUD/JPY	80.34	80.38	79.90
EUR/USD	1.1282	1.1314	1.1280
BRL/JPY	28.472	28.815	28.463
RUB/JPY	1.732	1.738	1.725

欧州主要株価	終値	前日比	年初来%
英FT100	7469.92	+33.05	11.03%
仏CAC40	5528.67	+19.94	16.87%
独DAX	12101.32	+81.04	14.61%
スペインIBX35	9497.30	+0.20	11.21%
イタリアFTSE MIB	21918.93	+26.51	19.62%
トルコ・イスタンブール100	96809.00	+1617.33	6.07%
ロシアRTS	1255.45	+8.46	17.47%
南ア全株指数	58902.64	+653.29	11.69%

コモディティ	終値	前日比	年初来%
NY GOLD	1277.20	-14.10	-0.32%
NY 原油	64.05	+0.65	41.05%
CBOTコーン	367.75	-3.75	-1.93%
CRB指数	187.280	-0.135	10.29%
ドル指数先物	97.054	+0.112	0.92%
VIX指数	12.18	-0.14	-52.08%

米国主要株価	終値	前日比	年初来%
米ダウ平均	26452.66	+67.89	13.40%
S&P500	2907.06	+1.48	15.96%
NASDAQ	8000.23	+24.21	20.57%
南北米主要株価	終値	前日比	年初来%
カナダ・トロント総合	16502.20	-13.26	15.22%
メキシコ・ボルサ指数	45009.36	+383.58	8.09%
ブラジル・ボベスパ指数	94333.31	+1250.34	7.33%

Crypto Currency	本日	前日
CBOE Bitcoin(先物・期近)	5195	4950
CME Bitcoin(先物・期近)	5190	5025
Ripple (BSTP)	0.323	0.318
Ethereum (BSTP)	165.67	160.14
Bitcoin Cash	318.56	313.53

日本国債利回り	本日	前日
2年債	-0.148%	-0.156%
5年債	-0.142%	-0.155%
10年債	-0.022%	-0.025%
30年債	0.545%	0.555%
欧州国債利回り		
ドイツ10年債	0.066%	0.056%
英国 10年債	1.219%	1.220%
フランス 10年債	0.420%	0.420%
米国債利回り		
2年債	2.412%	2.392%
3年債	2.383%	2.356%
5年債	2.406%	2.372%
7年債	2.496%	2.459%
10年債	2.590%	2.554%
30年債	2.992%	2.968%

4/17 経済指標スケジュール	
08:50	【日本】3月貿易収支
09:30	【オーストラリア】3月ウエストバック景気先行指数
11:00	【中国】3月鉱工業生産
11:00	【中国】3月固定資産投資
11:00	【中国】3月小売売上高
11:00	【中国】1Q実質GDP
13:30	【日本】2月鉱工業生産・2月稼働率指数
16:00	【トルコ】3月住宅販売
17:00	【欧州】2月経常収支
17:00	【ポーランド】3月雇用・3月平均総賃金
17:00	【南アフリカ】3月消費者物価指数
17:30	【英国】3月消費者物価指数・3月生産者物価指数
17:30	【英国】3月生産者出荷価格・3月生産者仕入価格
17:30	【英国】3月小売物価指数
18:00	【欧州】2月貿易収支
18:00	【欧州】3月消費者物価指数
20:00	【米国】MBA住宅ローン申請指数
20:00	【南アフリカ】2月小売売上高
21:30	【米国】2月貿易収支
21:30	【カナダ】2月国際商品貿易
21:30	【カナダ】3月消費者物価指数
23:00	【米国】2月卸売在庫・2月卸売売上高
23:30	【米国】EIA原油在庫
03:00	【米国】4月米地区連銀経済報告[ベージュブック]

4/17 主要会議・講演・その他予定
・カーニー英中銀総裁 講演
・セントルイス連銀総裁 講演
・フィラデルフィア連銀総裁 講演

## NY 市場レポート

### ◀ NY 市場概況 ▶

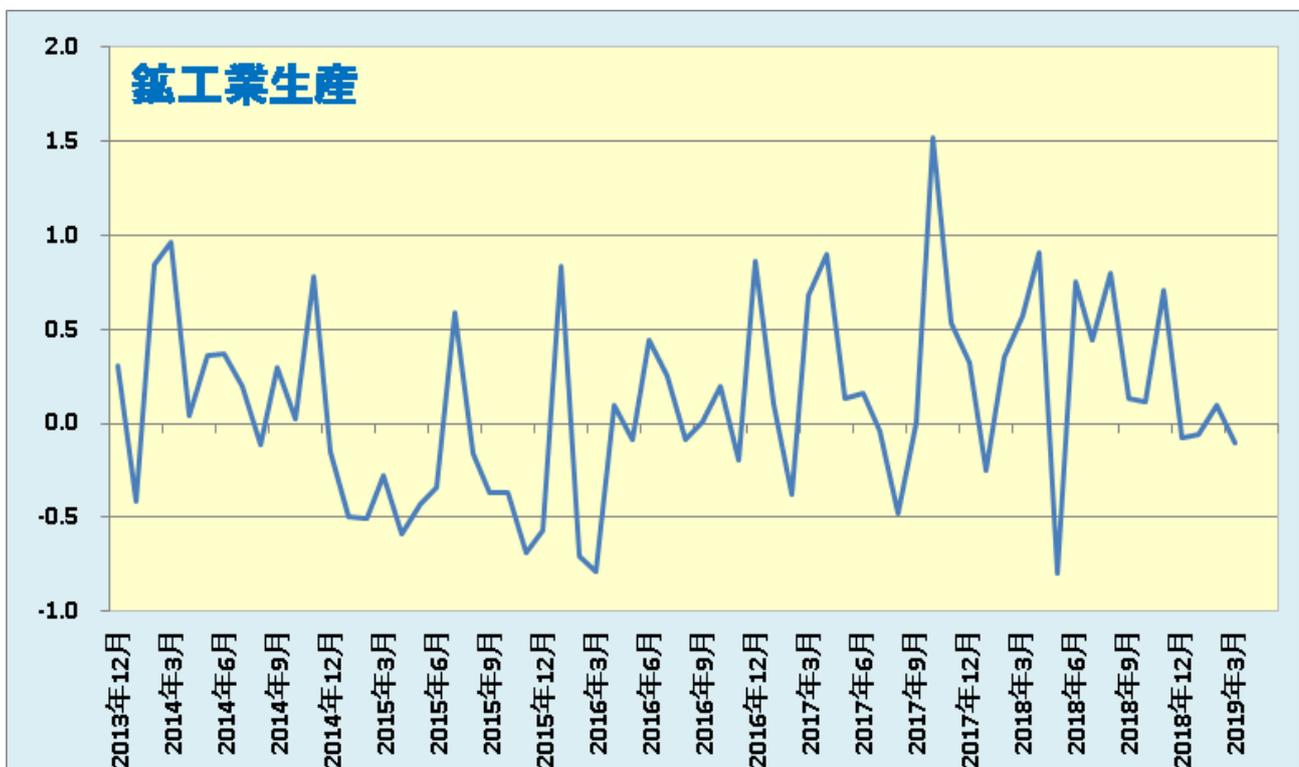
NY 市場では、米経済指標がまちまちの結果となったことに加え、日米通商協議の結果を見極めたいとの思惑もあり、ドルは方向性に乏しい動きが続いた。イースター休暇を控えて徐々に主要通貨のボラティリティが低下傾向にあることも影響した。その中で、ポンドやユーロに対してドルは堅調な動きとなったこともあり、112.00 を挟んで底固い動きが続いた。

### 主要な米経済指標結果

3 月鉱工業生産（前月比） -0.1%（予想 0.2%・前回 0.1%）

3 月設備稼働率 78.8%（予想 79.1%・前回 78.2%⇒79.0%）

3 月の米鉱工業生産は、市場予想を下回り、2 カ月ぶりにマイナスとなった。自動車・同部品や電力、鉱業がマイナスとなったことが影響した。統計データを見ると、製造業は 0.0%（前月-0.3%）と横ばいとなった。機械が+0.5%（-2.0%）と改善したものの、自動車・同部品が-2.5%（+2.3%）と低下。また、電力は-0.5%（+3.5%）、鉱業が-0.8%（0.00%）と前月から大きく低下した。一方、3 月の設備稼働率は、市場予想を下回り、前月からも低下した。製造業や鉱業の稼働率が下がったことが影響した。



データを基に SBILM が作成

#### 4月 NAHB 住宅市場指数 63 (予想 64・前回 62)

4月のNAHB（全米住宅建設業者協会）住宅市場指数は、市場予想と一致し、6ヵ月ぶりの高水準に改善した。一戸建て住宅販売の現況指数は、4ヵ月連続の上昇となり、住宅建設業者の期待が上向いていることが示された。一方、見通し指数は前月から低下したが、依然として6ヵ月平均を上回っている。また、前回低下した潜在的な住宅購入者の見方を示す見込客足指数も改善した。



データを基に SBILM が作成

### 主要3指数は、2018年10月以来の高値

米株式市場は、米国の主要企業の決算が市場予想を上回ったことから、投資家心理が改善し、主要株価指数は堅調な動きとなった。ダウ平均株価は、序盤から堅調な動きとなり、一時前日比145ドル高まで上昇した。その後は、上げ幅を縮小したものの、67ドル高で終了した。一方、ハイテク株中心のナスダックは、24ポイント高となり、終値ベースで約半年ぶりに8000ポイント超で終了した。また、SP500も2018年10月以来の高値となった。



データを基に SBILM が作成

セクター別変動率(ダウ平均)			個別の変動率(ダウ平均銘柄)		
	セクター	変動率		銘柄	変動率
1	素材	1.25%	1	ボーイング	1.67%
2	資本財	1.14%	2	キャタピラー	1.27%
3	金融	0.81%	3	DOW	1.25%
4	石油・ガス	0.79%	4	アメリカンエキスプレス	1.22%
	ヘルスケア	-2.03%		ユニテッドH	-4.01%

データを基に SBILM が作成

## ドルは底固い動き、ユーロ、ポンドはやや上値重い

英政府との EU 離脱協議が行き詰まったとの英野党・労働党のコービン党首の発言を英紙が報じたことや、ユーロ圏経済の回復予測に対して、ECB 理事会で疑問視する当局者がいたとの報道も加わり、ポンドやユーロがドルなどに対して下落したことを受けて、ドルは序盤から円に対しても堅調な動きとなった。しかし、米経済指標がまちまちの結果となったことに加え、日米通商協議に結果を見極めたいとの思惑もあり、ドルは方向性に乏しい動きが続いた。一方、米主要株価指数が半年ぶりの高値を付けたこともあり、クロス円も底固い動きとなった。



出所：総合分析チャート

提供：SBI リクイディティ・マーケット株式会社

お客様は、本レポートに表示されている情報をお客様自身のためにのみご利用するものとし、第三者への提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複製もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。また、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社および本情報提供者は一切の責任を負いません。

本レポートに表示されている事項は、投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資にあたっての最終判断はお客様自身でお願いします。